



学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

『給食集会・招待給食』

1月24日～30日は『全国学校給食週間』です。本校でも21日に「給食集会」と給食センターの方々をお招きした「招待給食」を実施しました。

朝に実施した「給食集会」では生活委員会の子ども達が、学校給食に関する話や発表をしたり、栄養教諭の近藤先生からのクイズやお話を聞いたりして、給食の歴史や栄養などについて学びました。



招待給食では給食センターの内田所長さんと2名の調理員の方（菅さん、田向さん）にお越しいただき、子ども達との会食のひと時を過ごして頂きました。給食のお仕事をされる中での苦労など、お話をお聞きした後、いつも安全・安心でおいしい給食を作ってくださいることへの感謝の気持ちを込めたプレゼントをお渡ししました。

「神浦小学校の皆さんはいつも残さずに食べてくれるので嬉しいです。」とのお言葉を頂きました。

栄養のバランスが取れ、作り手の心のこもった給食は、子ども達の身体の成長のもとになるだけでなく、心の成長の土台ともなります。身体の栄養、心の栄養です。好き嫌いせず、残さず全部食べますので、これからもおいしい給食をどうぞよろしくお願い致します。



新上五島警察「警備艇」見学

宇久駐在所 早川さんのご配慮により、海上の警備艇「かみごとう」の見学をすることが出来ました。警察や駐在所を訪問し、パトカーなどを見せてもらったりすることはよくありますが、海上のパトカーともいえる海上警備艇の見学はめったに出来ないことです。（もしかしたら、島部や沿岸部に住んでいないと警備艇の存在そのものを知らない方も多いかもかもしれませんね。）このかみごとうは先日、フェリー「なるしお」が接岸できなかった際も出動していました。船の中は外から見ると遥かに広く、テーブルや椅子もあったそうです。

この船に乗船されるのは船長さんを含め3名。この3名の方が揃わないと警備艇は出せないのだそうです。職務内容も含め大変責任の重いお仕事です。時速70kmの速度でも8時間以上航行できる能力がある警備艇。めったにできない学習の機会を設けていただき、ありがとうございました。



なるしおに
来た時の
警備艇